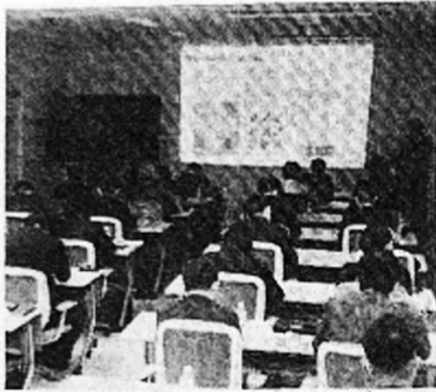


SMTの最新 技術解説セミナー

マス商事

【横浜】マス商事（横浜市港北区、升杉夫社長）は23日、テクニカルセンター（同区）で表面実装技術（SMT）関連の装置メーカーが最新技術を紹介する「MASS技術セミナー」を開いた（写真）。顧客企業が



ら翌日と2日間で各日35人ずつ、計70人が参加する。両日共通で島津製作所とHIOKIが電子基板および実装した部品の検査技術の説明。また初日はヤマハ発動機がクリームハンダ印刷技術を紹介、2日目にはオムロンが3次元寸法検査技術を解説する。

会場のテクニカルセンターは2022年12月の本社移転に併せて、旧社屋にあったショールームの規模を延べ床面積約600平方メートルに倍増して再整備。1階に電子基板実装の自動化ラインを常設し、2

階は取り扱いメーカーの最新機器・装置をテーマに即して展示している。現在のテーマが「検査・測定・品質向上」で、参加者はセミナーの合間に実機を見学して理解を深めた。